

幽門側胃切除術(デルタ法)を受ける患者さんへ



患者名	様				主治医		担当看護師						
経過	入院日(手術2日前)	手術前日	手術当日 (手術前)	手術当日 (手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	手術後6日目	手術後7日目	手術後 8～14日目 (退院予定)	
日付	/	/	/		/	/	/	/	/	/	/	/	
患者の 達成目 標	・手術について理解で きる	・手術の準備をするこ とができる	・安心して手術を受ける ことができる	・体温、脈拍、血圧が安 定している	・腹痛、吐き気、腹部膨満がない ・創部の発赤、腫脹、疼痛がない 								
治療 処置	・入院中は週に1回体 重測定します	・看護師がおへその中 をきれいにします	・血栓予防のため、弾性 ストッキングを履きま す(着用は、医療スタッ フが行います) ・手術着に着替え、手術 室へ入室します	・心電図モニターを装着 し、適宜血圧測定を行 います ・点滴を行います ・抗生剤を投与します 	・基本的に毎朝病室で医師が傷の確認を行います ・点滴は継続します 						・基本的に毎朝病 室で医師が傷の 確認を行います ・食事の摂取量が 安定すれば点滴 は終了します		・基本的に毎朝病 室で医師が傷の 確認を行います
検査					・採血があります ・胸とお腹のレントゲ ンがあります 		・採血があります ・胸とお腹のレント ゲンがあります				・採血があります ・胸とお腹のレント ゲンがあります 		
薬剤	・普段使っている飲み 薬、塗り薬、貼り薬、 水薬、目薬を確認し ます(病院で同じも のをすぐに用意でき ない場合があります)	・寝る前に下剤を2錠 内服します	・必要な内服薬をお持 ちします	・内服薬は飲みません	・内服薬の再開は、主 治医へ確認後に説明 します								
食事	・病院食が出ます		・絶食です 		・主治医診察後、嘔気 なければ少量飲水で きます			・朝食から流動 食を開始しま す 	・朝食から3分粥 を開始します (分割食のた め、10時と14 時に軽食をお 持ちします)	・朝食から5分粥 を開始します (分割食のた め、10時と14 時に軽食をお 持ちします)		・術後8日目の朝 食から全粥を開 始します(分割食 のため、10時と 14時に軽食をお 持ちします)	
安静・活動	・制限はありません			・ベッド上安静です	・主治医の診察後が終 了し、安静度は制限 ありません(状況に 応じて、安静度制限 がありますので、ご 説明します)								
排泄	・制限はありません			・手術室で尿管を入ま す	・医師の診察後に尿管 を抜去します	制限はありません							
清潔	・シャワー浴できます	・おへその掃除が終 わったらシャワー浴 をします	・シャワー浴はできません		・点滴や腹部にガーゼやチューブが入っている間は、シャワー浴できません(必要であれば看護師が体を拭きます) 								
患者 家族 への説 明	・手術の同意書にサイ ンをいただきます ・マニキュア、ジェル ネイルは入院前に必ず 落としてください ・転倒、転落に注意し て下さい(退院まで) 	・麻酔医が麻酔の説明 をします	・手術室へ行く時は、貴 重品は家族へ預けて下 さい ・眼鏡、コンタクト、入れ 歯、指輪など金属や湿 布類は外して下さい	・痛みがある時は、遠慮 なくお知らせ下さい ・体の向きをかえる希望 がある場合はお手伝 いします	・傷の痛みや腹痛、吐き気、腹部膨満がある時は、遠慮なくお知らせ下さい ・術後1日目以降、リハビリを開始します ・入院中に栄養指導が2回あります ・日程はお知らせします 								

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。